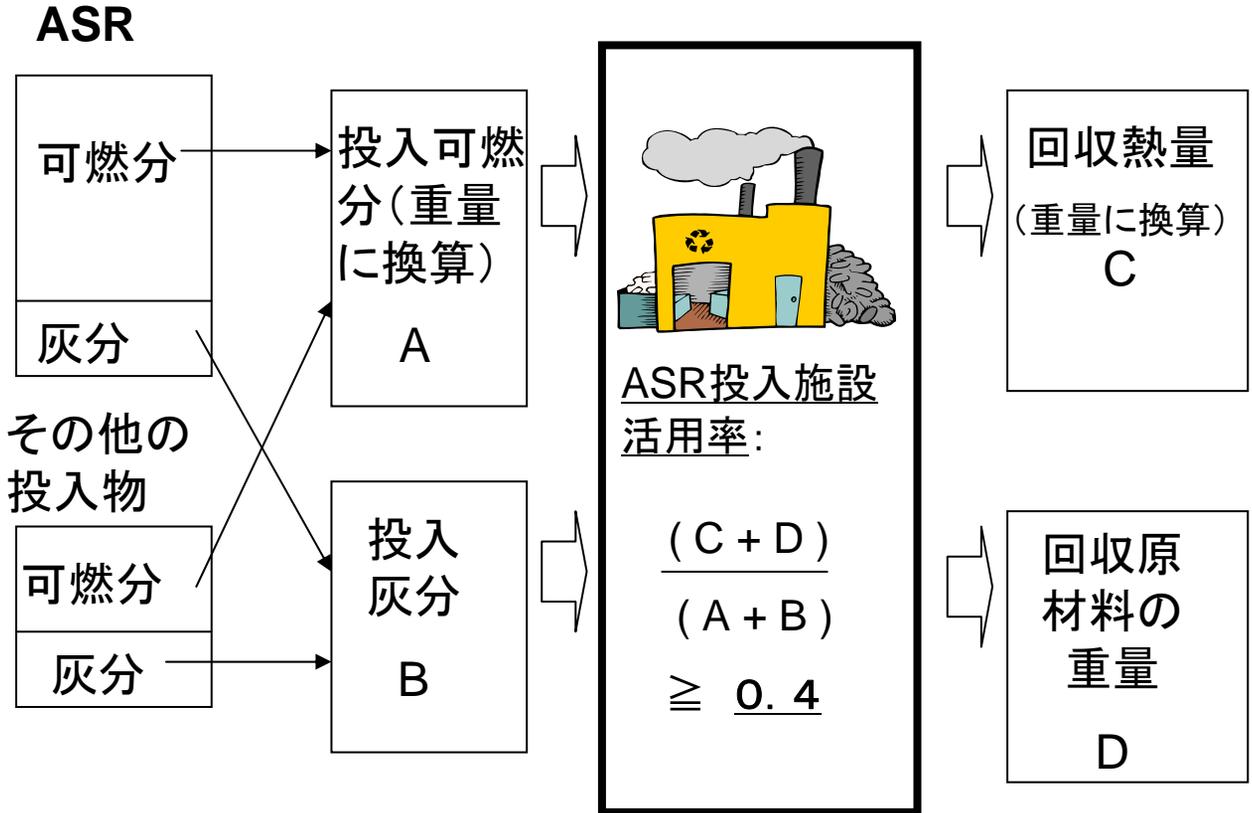


1. ASR投入施設活用率の算出方針

基準適合のASRリサイクル施設



<算出方針>

- ・ASR投入施設活用率の算出は、ASR成分の実測値を用いて、当面、毎年行うこと。
- ・ASR成分の測定方法を定めたこと。(測定回数、サンプリング方法、試料の調製方法 など)
- ・ASRの受入実績がなく、その成分の実測値を得難い場合は、実測値以外の数値を用いることもやむを得ないこと。(この場合、採用値の設定根拠を明らかにすること。)

など

2. ASRリサイクル率の算出における 固形燃料の取扱い

ASRリサイクル率 (※)

$$\frac{\text{基準適合のASRリサイクル施設への投入重量} - \text{当該施設から排出される残さの重量}}{\text{自動車製造業者等が引き取ったASR重量}}$$

(※)31条認定を受けた解体自動車の全部再資源化に係る項は除いている。

<固形燃料の取扱い>

・ASRリサイクル率の算出に当たり、ASRリサイクル施設から回収された固形燃料のうち、焼却残さに相当する重量（現に有効利用されたものを除く。）を、上記式中の「当該施設から排出される残さの重量」に含めること。